



【製造業向け】

XRを活用した教育・研修ソリューションで現場を変える！
VR教育の最前線を解説



株式会社カムテック

本 社 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング

設立/資本 平成17年8月 50百万円

代 表 者 代表取締役 宮林 利彦

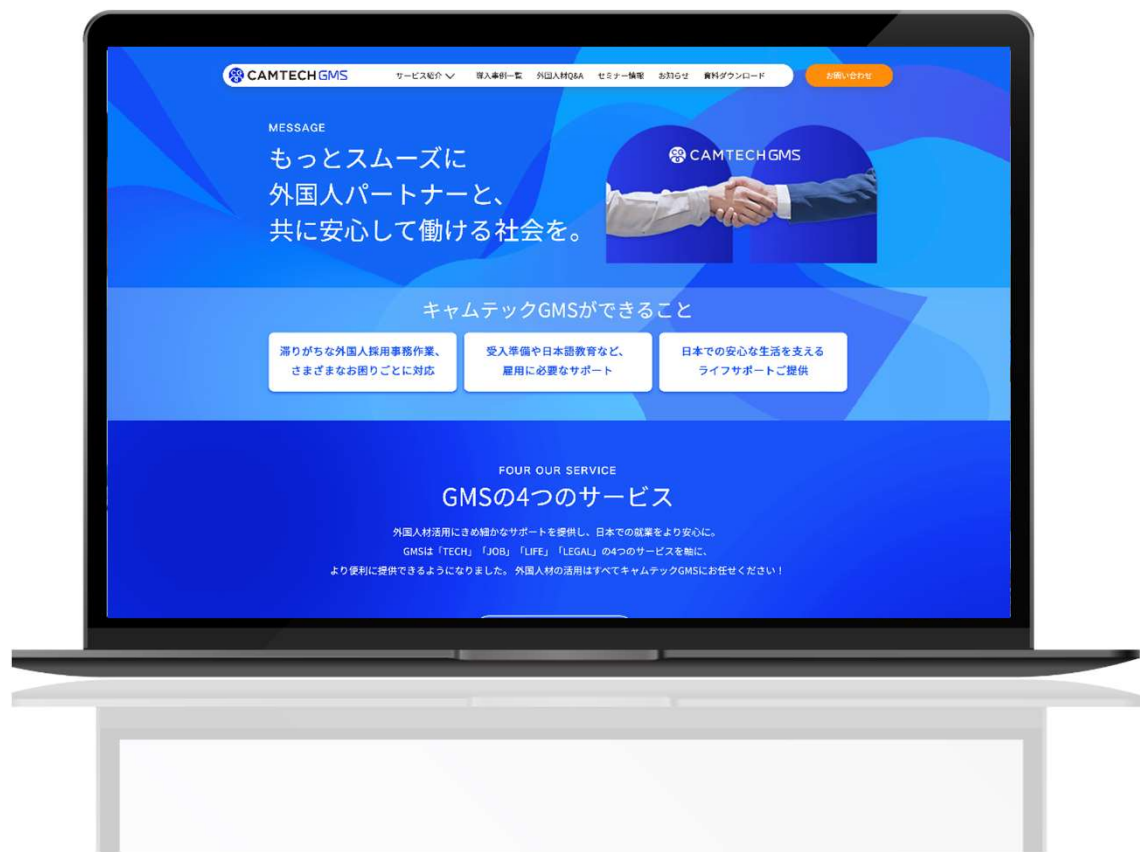
社 員 数 2,035名（グループ連結・2020年12月時点 派遣委託等を除く）

事業内容

- システム開発
 - ・WEB勤怠管理システム・派遣管理システム
- 採用戦略マネジメント
 - ・外国人採用コンサルティング ・外国人ライフサポート
 - ・新卒採用コンサルティング ・応募受付代行
 - ・アウトプレースメントコンサルティング
- 各種研修・トレーニングプログラム事業
- ペイロールアウトソーシング事業
- 法務・労務・行政コンサルティング
- 請負・委託構築コンサルティング
- 大学等教育機関へのキャリア形成講座・セミナー事業

有料職業紹介事業許可：13-ユ-304211

『人・組織・経営』に関わる課題を解決する総合人事サービスを提供します



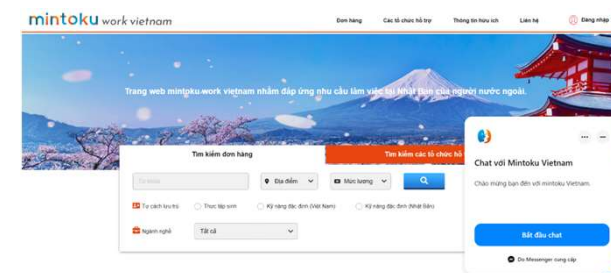
■カムコムグループ運営サイトのご紹介



海外人材マネジメントサービス
【CAMTEC GMS】



特定技能マッチングサイト
【みんなのトクギ】



ベトナム求人サイト
【mintoku work vietnam】



海外情報発信メディア
【海外人材TIMES】



技能実習生研修施設紹介サイト
【トレナビ】



技能実習生送り出し機関紹介サイト
【センディングナビ】

海外人材を活用される皆様や、日本で活躍される海外人材の方に
価値ある情報を提供してまいります。



【第1部】 現場教育における課題点



現場教育の現状①

よくある現場研修

例) 入社時の安全衛生教育



1

紙の資料を配布して担当者が口頭で説明

印刷された資料を全員に配布し資料を読ませながら説明

2

スライドを用いて担当者が口頭で説明

モニターに移されたPPTの資料を元に説明(動画などを挿入するケースもあり)

※入社ごと1～3時間(多い企業ではほぼ毎日)

現場教育の現状①

よくある現場研修

例) 入社時の安全衛生教育



1

紙の資料を配布して担当者が口頭で説明

印刷された資料を全員に配布し資料を読ませながら説明

2

スライドを用いて担当者が口頭で説明

モニターに移されたPPTの資料を元に説明(動画などを挿入するケースもあり)

課題

- ・ 入社ごと同じ内容の講習を行うにあたり担当者の時間が割かれる
- ・ 入社人数に関係なく同じ工数がかかる
- ・ 長時間同一担当者の説明だけでは集中力が低下する

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修



1

OJTによる実技指導

OJT担当者が先にやって見せる

その後見習って実践、OJT担当者から指摘

2

紙の作業マニュアル

製品変更時、作業変更時にはこのケースが多い

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修



1

OJTによる実技指導

OJT担当者が先にやって見せる

その後見習って実践、OJT担当者から指摘

課題

- ・ 担当者によって教え方や習熟度が異なる
- ・ 担当者が付きっきりになっていることもあり、多くの時間を割かれる
- ・ 場合によっては人間関係のトラブルに繋がるケースもある

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修



課題

- ・新しい情報に更新するのが手間、時間がかかる
- ・国籍によっては翻訳が必要、コスト増も
- ・情報流出のリスク
- ・場所の確保が必要

2

紙の作業マニュアル

製品変更時、作業変更時にはこのケースが多い

現場教育の課題 まとめ

1

入社教育など繰り返しの実施が必要な研修に対して
工数・時間が多く割かれる

2

教える側の知識、経験、教え方によって習熟までの時間に
個人差が生まれる

3

退職者増に繋がり後継者が育たず、**技術伝承ができない**

4

マニュアル更新、翻訳に伴う**工数とコストが増加する**

5

外国人などの場合、言語や文化の違いで**正確に伝わらない**

現場教育の解決に関する基本的な考え方

1

入社教育など繰り返し求められる研修に関する
工数、時間の削減

2

教える側の知識、経験、教え方に頼らない
統一化された教育手法

3

更新や翻訳が容易にできる マニュアル作成

画像で説明する重要性

画像による描写



文字による描写

4本の同じ長さの線と
4つの直角から成り立つ
平面図形

メラビアンの法則

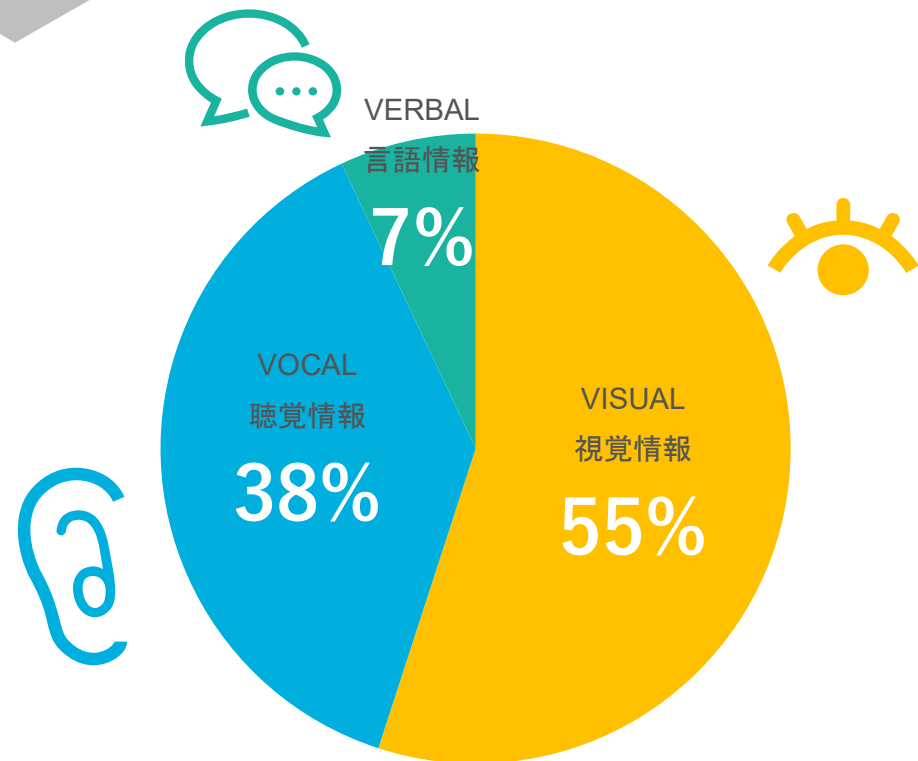
「人がコミュニケーションをとる時に、
どんな情報に基づいて印象が決定されるのか」ということを検証



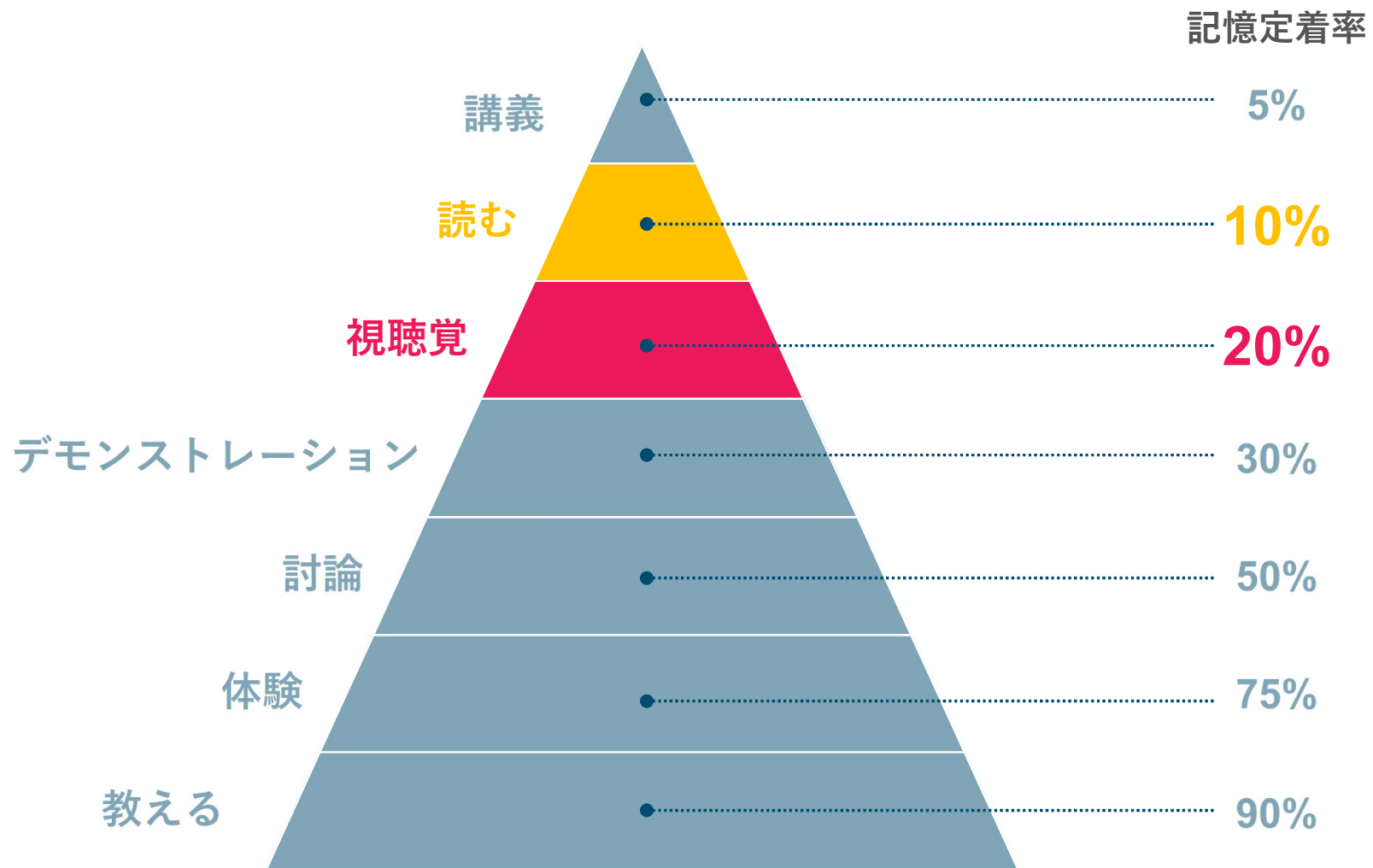
視覚情報：55%

聴覚情報：38%

言語情報：7%



ラーニングピラミッド



まとめ

今後現場教育に求められる手法・マニュアルとは？

- 統一化された
- いつでも見える
- 更新が容易にできる
- ペーパーレスに対応した
マニュアルの作成



習熟効率

作業効率

生産性UP